



## 男の子は、母親に似るって本当なの

### 男の子が、母親に似るとはかぎらない

赤ちゃんの命は、お父さんの体の中にある精子というものと、お母さんの体の中にある卵子というものが、いっしょになったときに始まります。

ですから、お父さんとお母さんの子どもである赤ちゃんは、どちらにも似ることがあるわけで、男の子が、父親に似ていることもあり、母親に似るとはかぎらないのです。

### 父親や母親に似るのは、遺伝子のせい

わたしたちの体は、小さな小さな細胞からできていて、その数は全部で60兆もあるといわれています。筋肉も骨も、内臓も、みんな細胞が集まってできているのです。

精子や卵子も細胞です。精子や卵子など細胞には、遺伝子というものがあります。遺伝子は、親の顔つきや体つきなどの特徴を、子どもに伝えるための、設計図のようなはたらきをするものです。その設計図をもとに、赤ちゃんは、お母さんのおなかの中で育つのです。そのため、子どもは、親の顔つきや体つきと、同じような特徴をもっており、父親と母親の、どちらかの特徴を強くもっていて、どちらかによく似ていたとしても、よく見ると、お父さんにも、お母さんにも、似ているところがあるのです。（監修・保志 宏）

